

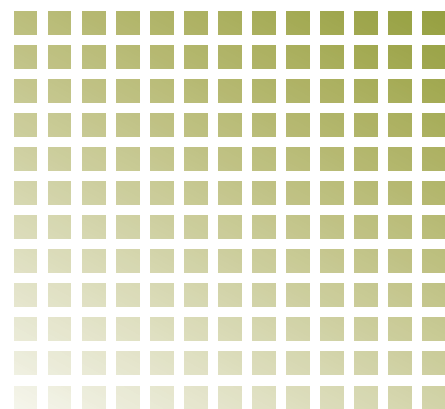
議会だより おかがき

No.101 12月定例会 平成27年1月25日発行

補正予算可決 ● 3

町政を問う ● 6～8

一般質問



あけまして おめでとろございます



神崎 宣昭

曾宮 良壽

安部 弘彦

太田 強

中村 好伸

市津 広海

小野 元次

横山 貴子

下川路 勲

西 美千代

広渡 輝男

平山 弘



岡垣町議会議長
市津 広海

皆様あけましておめでとう
ございます。新年を迎え新た
な気持ちでスタートされてい
ることと思います。

さて、国政は12月14日の総
選挙で第3次安倍政権が誕生
し、今後の景気対策に期待す
るところです。大企業にとり
ましては、円安また原油価格
の低下で追い風機運ですが、
消費税が3%上昇したこと、
円安による輸入原材料や食品
の価格上昇で、消費がさらに
低迷しているようにも感しま
す。アベノミクスは、都市部
では経済効果が出てきている
ものの、地方では、まだまだ
実感が沸かないのが現実です。
また、約半世紀ぶりに農業
政策の大転換が行われてお
り、農地の減反及び経営所得
安定政策の廃止、TPPに伴
う輸入農産品の関税見直しも
行われようとしています。大

規模集積農業の推進は理解で
きますが、岡垣町のように農
家の約9割が兼業農家で、中
山間地の多い地域では、農業
を取り巻く環境がさらに厳し
くなることが予想されます。
こうした現状の中、議会と
しましては今後も国の動向を
注視し、県や国に対する対応
も考えていかなければならな
いと思います。

自助、共助、公助を基本に、
安全で安心、元氣な町岡垣の
創生に向け、執行部と議論を
重ね、互いに切磋琢磨しなが
ら皆様のための政治を行う所
存です。

最後に、皆様のご健康とご
多幸を心より祈念申し上げます。
年頭のご挨拶といたします。





定例会 概要

小中学校に扇風機を設置など

1億5033万円の補正予算

第4回定例会は12月5日から17日までの会
期で開かれ、8議案、陳情1件、請願1件、
発議2件について、審議・議決しました。

提案された主な議案

- ① 岡垣町固定資産評価審査委員会委員の選任について
- ② 岡垣町教育委員会委員の任命について
- ③ 岡垣町情報プラザ人の駅設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
- ④ 岡垣町情報プラザ人の駅の指定管理者の指定について
- ⑤ 岡垣町重度障害者医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例
- ⑥ 専決処分承認を求めることについて
岡垣町一般会計補正予算(第3号)
- ⑦ 岡垣町一般会計補正予算(第4号)
- ⑧ 岡垣町国民健康保険条例の一部を改正する条例

一般会計補正予算(第3・4号)

1億5033万3千円を増額
総額100億8060万4千円に

主な使いみち

- サンリーアイ施設管理運営経費 1700万円
- 子ども医療事業費 527万円
- 農村環境整備(かんがい排水)事業 671万円
- 道路維持補修事業 440万円
- 町道改良事業 (4件) 1290万円
- 排水路整備事業(2件) 1300万円
- 小中学校扇風機設置事業 4703万円

陳情・請願・発議

- ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充に関する陳情書 採択
- 「農業・農協改革」に関する意見書の提出を求める請願書 採択
- ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を求める意見書 可決
- 「農業・農協改革」に関する意見書 可決

全員協議会の主な議題

- ① ため池水面の貸付(太陽光発電設備)
- ② 委託業務に関する源泉所得税の自己点検の結果
- ③ 平成25年度岡垣町普通会計財務書類
- ④ 北九州市水道用水供給事業の供給に関する基本協定書の締結
- ⑤ 水道事業に関する応援協定書の締結
- ⑥ 教育委員会制度改正について

情報プラザ人の駅に関する条例の一部改正と指定管理者の指定

反対

広渡 輝男 議員

現条例の設置目的に即して、指定管理者を指定することには賛成である。しかし、条例改正の中で駅正面に位置する情報プラザ3階の住民サービスのコアとなるエリアに「ブックカフェ」と称するものに大幅に変更し、これに伴い情報プラザの受付窓口や東部出張所、国際交流協会窓口を現3階から4階へ移設。商工会の駅前窓口、4階の映像スタジオの廃止等、本来の情報教育や情報リテラシーの拠点である機能を大幅に変更するもので、設置目的の後退につながるかと考え、反対する。

平山 弘 議員

公の施設の管理・運営等は地方自治法244条により、地方公共団体が行うことが基本で、営利を目的とはしていない。住民ニーズに応え住民サービスを担い得る公益法人やNPOを指定すべきである。指定管理者の指定は、人材育成などが難しくなり、職員自身にも公共施設職員としての自覚や専門性が身につかない。同時に設備投資や運営面での長期的計画も阻み、経費節減のために「場当たりのな運営」しかできなくなるなど懸念があり、長期的視点では問題が残る。よって反対する。

賛成

小野 元次 議員

情報プラザ再生のため、平成22年以降事務事業見直し・行政組織改編実行計画や外部評価による運営見直しの提言を得て、行財政構造改革プログラムの中で方向性が決められている。

また、アンケート調査や用途変更計画書等議会に報告説明がなされた。それらに基づいた議案であり、委託料が4千万円で運営経費削減を評価し、さらなるサービスの向上、施設機能の充実を求め賛成する。

太田 強 議員

当該施設は岡垣の表玄関である駅前の施設として、周辺地域の発展、活性化を図る「一点突破」の施設として、また情報発信の拠点施設として建設された。しかし、施設の維持管理費年7800万円の費用対効果に疑問を持つ町民の声も聞かれる。

指定管理者制度の導入により、委託先であるJR九州関連会社を通して、町の魅力が町外に発信されること、年間入館者数の増加を明確に数値目標とし掲げていること、指定管理料4千万円で町の負担が軽減することなど評価、期待して賛成する。

西 美千代 議員

この議案は、情報プラザの指定管理者制度の導入、用途変更により、かねてから町民からの要望であった駅周辺での飲食、喫茶などの機能を備えた施設として、ブックカフェが計画されている。指定管理者の自主事業として町民参加型の「飛び出す絵本づくり」や「ブックカバーづくり」なども企画提案されている。

ブックカフェが、図書館とはまた違った本に親しめる場所として、親子で楽しめる居場所として活用がさらに進むよう期待して賛成する。

議決の状況について

議員の賛成○・反対●・除斥除・退席退・欠席欠

内 容	採決日	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
		結果	横山 貴子	中村 好伸	広渡 輝男	平山 弘	神崎 宣昭	小野 元次	曾宮 良壽	西 美千代	太田 強	下川 路勲	安部 弘彦	欠 員
岡垣町固定資産評価審査委員会委員の選任について	12/5	同意	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
岡垣町教育委員会委員の任命について	12/5	同意	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
岡垣町情報プラザ人の駅設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	12/17	賛成多数可決	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	—
岡垣町情報プラザ人の駅の指定管理者の指定について	12/17	賛成多数可決	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	—
岡垣町重度障害者医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例	12/17	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
専決処分の承認を求めることについて —平成26年度 岡垣町一般会計補正予算（第3号）—	12/5	承認	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
平成26年度 岡垣町一般会計補正予算（第4号）	12/17	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
岡垣町国民健康保険条例の一部を改正する条例	12/17	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充に関する陳情書	12/17	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
「農業・農協改革」に関する意見書の提出を求める請願書	12/17	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を求める意見書	12/17	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
「農業・農協改革」に関する意見書	12/17	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—



4階行政窓口



情報プラザ人の駅

神崎

耕作放棄地の拡大防止と有効利用を

町長

国の支援制度を中心に取り組む



神崎 宣昭 議員

口減少対策につながります。農業の活性化、耕作放棄地問題は町政にとって避けては通れない、大きな課題ではないですか。

神崎 農業、農村を取り巻く厳しい現状のもと、農業従事者の所得減少、担い手不足、高齢化等から農地の荒廃、耕作放棄地が目立っています。このまま放置していると周囲の環境にさまざまな影響を及ぼしますが、その対策はどのようにしていますか。

町長 耕作放棄地解消については、対象者に注意喚起を行っていますが、なかなか解消されていません。町としては、さまざまな国の制度を活用し耕作放棄地の拡大防止につながる取り組みを推進しています。

神崎 耕作放棄地を有効利用することは、地域創生、人



棚田の秋

町長 中山間地域の耕作放棄地は農業を進めていくには効率が悪く、後継者も不足しています。抜本的な解決策がないため町としても対応に苦慮しています。お金・物などに価値観を求めるのではなく、自然・命・健康などに価値観を転換させるなど、日本全体

の意識を変えないと抜本的改革はできないと思います。

○高齢者運転免許証の自主返納制度の導入について

神崎 高齢者が車を運転することによる事故が増加していますが、高齢者運転免許証自主返納を支援する制度を導入

曾宮

農林業への認識は

町長

荒廃が進み危惧している



曾宮 良壽 議員

曾宮 岡垣町の農林業について町長の認識を問う。

町長 農業では、認定農業者の高齢化、新規就農者の育成支援、収益性向上への取り組み、鳥獣被害の拡大防止、耕作放棄地増加への対応など国の課題と同様であると認識しています。

林業では、国産木材価格の

してはどうですか。

町長 町としても高齢者の運転免許証の自主返納に取組み、住民基本台帳カードの無料交付や移動手段確保の支援等について検討します。

低迷などもあり、森林所有者の維持管理を含めて生産意欲が減退し、荒廃が進み、森林の持つ多面的機能が失われつつあります。これは全国的なもので、今後も続くのではないかと危惧しています。

曾宮 これまでの町の施策の検証は。

町長 農業については、国や県の補助事業に町の単独事業も組み合わせながら展開しています。一定の効果を得ているところもありますが、耕作放棄地については、解消が進まず、対応に苦慮していま



高倉びわ生産塾

す。林業については、森林環境税を活用した人工林の間伐や基金を活用した町有林の竹の伐採など、荒廃した森林を再生する取り組みを実施しています。

曾宮 これからの町としての施策は。

町長 今後も農業委員、認定農業者、農業組合長や森林組合などの関係機関や現場の声を踏まえ、国・県の補助制度を活用しながら、でき得る施策を展開したいと考えています。

○ほかに
伐期を迎えた杉・ヒノキ材の出材を遠賀川流域森林組合連携での対応を提言しました。

西

資源循環型社会を目指すために

町長 住民と協働して取り組み



西 美千代 議員

談ができる仕組みづくりが必要ではないですか。

町長 ダンボールコンポストのリーダー養成講座を開催し、3人のリーダーが誕生しました。その方たちに、これから相談を受けていただきます。

西 廃油回収ボックスは効果を上げていると思われるので、商業施設への設置箇所をふやして欲しいと思います。

町長 回収量もふえているので、今後検討していきます。

西 祝日に燃えるごみの収集が休みになると、夏場には

西 ダンボールコンポストはごみの減量に効果的な取り組みですが、途中でやめる人が多いようです。細かい悩みが多いです。細かい悩みが

町長 町では、ごみの減量化や再資源化を住民と協働で進めていくために、広報おかがきやホームページによる周知に加え、環境問題講演会や出前講座での啓発などに積極的に取り組んでいます。



廃油回収ボックス

平山

岡垣東中学校の通学路の安全対策を

町長 適否を判断して、要望により検討を行う



平山 弘 議員

異臭がし、ごみ袋がネットからはみ出すことで、カラスや猫等による被害が出ています。燃えるごみの祝日の収集をぜひ実施して欲しいと思います。

町長 祝日のごみの回収につ

いて、住民からの要望が多いことは認識していますが、経費の増大という課題があります。1市4町の広域組合で共同事務処理をしていますので他の構成市町と協議していく必要があります。

平山 岡垣東中の生徒は矢矧川の河川敷を通り、アパートの先から右方向の農道を通って松ヶ台方面に帰宅しています。冬季は日暮れが早く部活の帰りも遅くなります。防犯灯の設置など安全対策を求めます。

町長 質問箇所については、まず学校と保護者、地域関係者に通学路としての適否を協

議していただき、地域の自治区長やPTAなどからの要望をもとに検討していきます。
教育長 指摘されている道路は通学上安全かどうか、学校現場やPTA等と協議し、適切な判断を行います。

平山 高齢化が進み公共交通による移動手段の確保の必要性が高まっています。

コミュニティバス運行は年々拡充、改善されていると思いますが、白谷から戸切回りで中央公民館まで55分もかかるなど、不満の声が多く聞かれます。一層の拡充、改善を求めます。



岡垣東中学校

町長 住民生活に必要な移動手段として拡充、改善に努めてきました。

限られた車両数の中で、意見、要望に全て応えることはできませんが、来年度に作成する次期計画の中で可能なところは、利用者の要望等を反映させていきたいと考えています。

平山 岡垣町には現在5箇所の町営住宅があり、全体的に老朽化が進んでいます。建てかえ計画はどうなっていますか。

町長 老朽化が著しい三吉団地、浦頭団地及び第二浦頭団地の木造住宅4戸及び簡易耐火構造平屋建住宅30戸は、平成29年度から建てかえ事業に着手することとしています。

広渡

三里松原の復元と保全対策は

町長

関係諸団体と連携して取り組む



広渡 輝男 議員

広渡 三里松原海岸は侵食によって美しい白砂の海岸が見る影もない状況になっていきます。国土と自然の保護と再生の視点から、海岸の侵食防止と保全対策へ向けた取り組みについてお尋ねします。

町長 海岸線侵食対策については、平成24年に設立した芦屋町・岡垣町海岸保全対策協議会での協議を踏まえ、芦屋町長とともに、福岡県に要望書を提出しました。この要望書をきっかけに国、県、芦屋町、岡垣町など12の機関・部署で構成する三里松原海岸保全連絡協議会が設立されました。この会議で海岸線の侵食・保全対策に関する協議を

進めていきます。

広渡 三里松原は明治30年に国有林に編入されたとはいえ、私たちの先祖が苦勞して守り育ててきた、住民生活に密着して欠くことのできない里山でもあります。荒廃した三里松原の復元と保全対策に向けて国、県、町その他関係機関で構成する推進体制の確立や三里松原の保全・対策の事業化(調査と対策)について、町長にお尋ねします。



三里松原の再生に向けて

町長 三里松原の保全・再生の要望活動に対して、福岡森林管理署から三里松原の保全計画が12月18日に説明されます。今後、議会や関係者と協議し、福岡森林管理署、町及び住民が一体となった取り組みを進めます。

小野

安心で快適なまちづくりを

町長

安全で迅速に避難できる環境整備に努める



小野 元次 議員

小野 防災計画での避難所である学校施設の整備についてお聞きします。

町長 学校の校舎や体育館は避難所としての機能を果たすため、耐震化やトイレの設備改修、照明設備のLED化などの整備を計画的に行っています。今後も安全で迅速に避難できる環境整備に努めています。

広渡 経済や物流の動脈である国道3号線岡垣バイパスの4車線化へ向けた取り組みについて町長にお尋ねします。

町長 国道3号線の4車線化の早期完成へ向けて、期成会を立ち上げ、近隣市町との合同で要望していきます。

きます。

教育長 学校内の駐車場など夜間暗くて不便な場所には外灯を整備していきます。

小野 住みよい環境整備として、金比羅山周辺に桜公園を、岡城址・門田ため池周辺に歴史公園を、高尾配水池周辺に紅葉公園など豊かな自然を満喫できる公園の整備構想はありませんか。

町長 現時点では新たな公園の整備計画はありませんが、金比羅山については、JR海老津駅南側広場の完成とあわせて検討します。

小野 第2次健康増進計画では、町民に運動習慣を身につけるよう奨励しています。ウォーキング等が健康寿命延伸の重要な方策と言われています。社会体育施設などの活用についてお聞きします。

町長 社会体育施設は、スポーツや福祉、教育、文化、防災などの用途があり、今後も計画的に設備や機能の充実を図っていきます。

教育長 松ヶ台グラウンドについては、安全で利用しやすい施設となるよう整備を検討していきます。



○ほかに

JR海老津駅南側開発、企業、教育、研究施設等の誘致について質問しました。

議会の動き

9月定例議会終了後の本会議・委員会・協議会等についてお知らせします。

日時	委員会等	議 題
9月22日	議会広報	議会だより編集
9月29日	総務産業	閉会中の継続調査について
9月29日	総務産業(協)	三里松原を愛し守る会との意見交換会
9月30日	議会広報	議会だより編集
10月6日	文教厚生(協)	閉会中の継続調査事項の協議
10月6日	議会広報	議会だより編集
10月7日	研修会	委員長・副委員長研修
10月14日	議会運営	第2回臨時会
10月16日	総務産業	閉会中の継続調査
10月21日 ~ 22日	議会広報	第81回町村議会広報研修会
10月23日	本会議	第2回臨時会上程・議決
10月31日	総務産業	閉会中の継続調査について
11月4日	文教厚生	閉会中の継続調査について
11月20日	議会運営	第4回定例会
11月25日	文教厚生(協)	視察研修について
12月5日	本会議	12月定例議会開会 上程・委員会付託
12月5日	議会運営	追加議案
12月5日	議会広報	議会だより編集
12月8日	本会議	一般質問(4名) 上程・委員会付託
12月9日	本会議	一般質問(2名)
12月10日	総務産業	付託案件審査
12月11日	文教厚生	付託案件審査
12月12日	全員協議会	ため池水面の貸し付けほか
12月15日	連合審査会	付託案件審査
12月17日	本会議	12月定例議会閉会 議決・発議
12月17日	議会広報	議会だより編集

委員会活動 レポート

議会広報特別委員会

町村議会広報研修会
日 時 平成26年10月21日~22日
場 所 東京都千代田区
研修の目的
・議会だよりの編集
・議会広報クリニック

研修会では、伝える広報から伝わる広報へ、広報紙面デザインの基礎知識、写真の見方・考え方、広報クリニックを受講しました。

我が町の「議会だより」は、議会活動が伝わる・住民に役立つ議会広報になっているか。分権改革時代の議会広報として、全国自治体議会で進行中の議会改革に沿っているか等、有意義な研修でした。

住民が議会とのつながりを実感できるように、今後も議会の機関誌として個々の事案を「読みやすく・分かりやすい」紙面で発刊を続けます。



研修の様子

岡垣町の

ここはどこ？

内浦の通称ゆうれい坂と呼ばれる道路を少し登ったところに伽藍を構えています。寺前には池がありその先には響灘を望むことができます。周辺は田園地帯で格好のハイキング・散策コースです。

本尊の馬頭観音像は昭和38年に福岡県文化財として指定され、大悲の本願を果たす威力ある観音として信仰があつく、毎年2月18日に御開帳を行っています。

また、この地域に昔から引き継がれている千灯明があり、この寺は地藏盆として8月23日夜たくさんの灯りを燈して参拝を待っています。



No.100の岡垣町の「ここはどこ」の答えは、山田区にある氏森神社でした。

会議録を閲覧してみませんか



- ◆会議録検索システムは、議会本会議記録を議会ホームページで検索閲覧できるシステムです。
- ◆会議録は議会事務局やサンリーアイで閲覧できます。(詳しくは議会事務局まで)

年末年始の出来事



餅つき(ほっこり農園)



初詣で(高倉神社)



どんと焼き(海老津小学校)



成人式(サンリーアイ)

どうぞ
傍聴席へ

次の定例会は

3月2日(月)
開会の予定

編集後記

横山 貴子

昨年末、解散から投票日までわずか23日間という超短期の衆議院総選挙が行われた。結果は現政権の経済対策の続投に期待する結果となった。

現政権の2年間で経済は大幅に改善されていると国は示している。雇用は大きく増加し、賃金も過去15年で最高の賃上げ率となり、さらには株価も上昇して、高齢者の暮らしを支える年金制度にもプラス効果が生まれている。でも、地方で暮らす私たちの生活の中では、まだまだその実感は薄い。

今後の4年間で、地方が景気の回復を実感でき、さらには家計を守る私たち女性、主婦が実感できるまでの豊かさになるよう期待をしたい。

発行責任者

議長 市津 広海

議会広報特別委員会

委員長 安部 弘彦
副委員長 神崎 宣昭
委員 横山 貴子
委員 小野 元次
委員 曾宮 良壽
委員 西美 千代